



「はっけん！ ノート」

にち じ へいせい ねん がつ にち とうび
 日 時：平成27年3月28日（土）8：45～16：00
 こさめけっこう こうてん ばあい がつ にち にちようび えんき
 ※小雨決行（荒天の場合、3月29日（日）に延期）
 ば しょ けんりつちが さきさとやまこうえん
 場 所：県立茅ヶ崎里山公園
 しゅ さい ちが さき しかんきょうせい さくか
 主 催：茅ヶ崎市環境政策課
 きょう りょく こうえきざいだんほうじん かながわ けんこうえんきょうかい
 協 力：公益財団法人 神奈川県公園協会
 やなぎやと しぜん まな かい
 柳谷の自然に学ぶ会

氏	名	
---	---	--

さとやま 里山はっけん隊！スケジュール



ちがさ眞珠 波の精霊
えぼし麻呂 & ミーナ

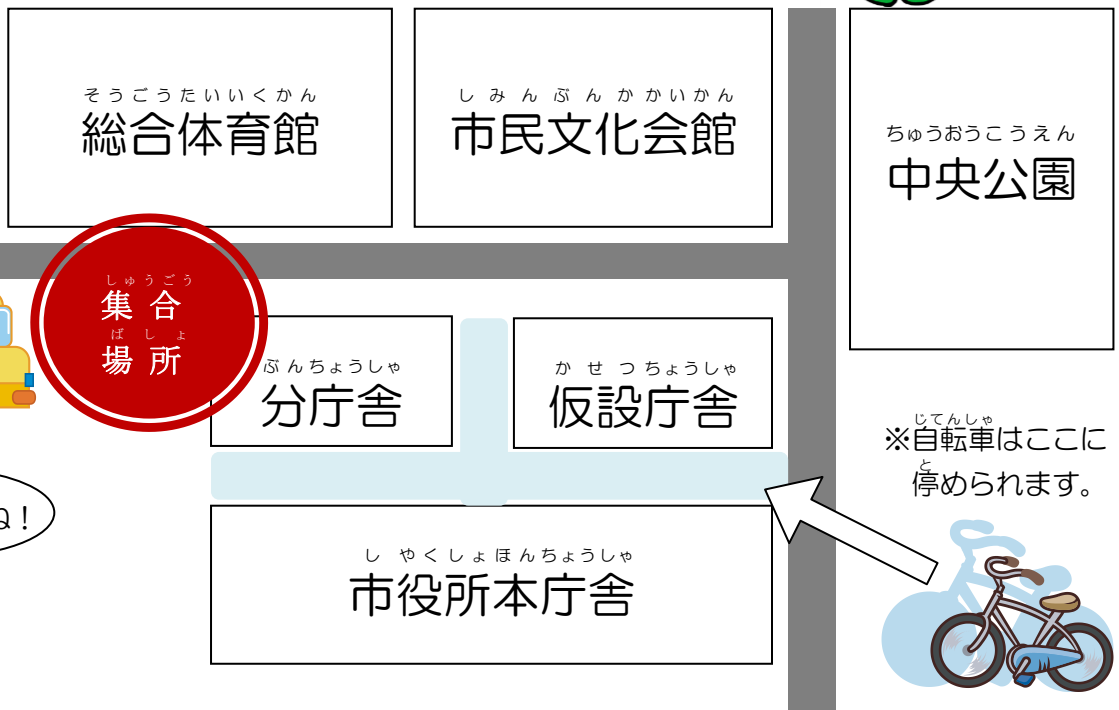
8 : 45	しゅうごう 集 合	ちがさきしやくしよぶんちようしやまえ 茅ヶ崎市役所分庁舎前
9 : 00	しゅつぱつ 出 発	
9 : 30	とうちやく 到 着	けんりつちがさきさとやまこうえん 県立茅ヶ崎里山公園「パークセンター」
12 : 00	ちゅうしょく 昼 食	けんりつちがさきさとやまこうえん 県立茅ヶ崎里山公園「パークセンター」
13 : 00	はっぴょうなど 発表等	「パークセンター」
15 : 30	しゅつぱつ 出 発	「パークセンター」
16 : 00	かいさん 解 散	しやくしよちやく 市役所着

もってきたお弁当
を食べてね。

さとやまむかしつく
里山で昔から作られてきたおやつ
を作ったり、今日の「はっけん！」
をみんなで話し合うよ

しゅうごうばしよ 〔集合場所〕

かんきょうにやさしいじてんしややバス、でんしやで来よう！



おくれないでね！

さとやま たい かいし まえ 里山はっけん隊！を開始する前に…



◎持ち物

(必ず持ってくるもの)

- 長そで、 長ズボン、 ぼうし、 長ぐつ、 軍手
- お弁当、 水筒、 はし、 おわん、 筆記用具
- タオル、 はっけんノート

(持ってくると便利なもの)

- 双眼鏡、 虫取り網、 デジタルカメラ、 雨具 (天候によって)
- バンドエイドなど、 ビニール袋

◎どんな服装がいいのかな？

植物のカブレ、虫さされ、トゲや枝による傷を防ぐために長そで、長ズボンで、ぼうしもかぶりましょう。また、林の中や水辺を歩くので、長ぐつをはきましょう。

◎フィールドマナーを守ろう！

1. リーダーの言うことを良く聞いて観察しよう。
2. 大きな音や大声を出さないようにしよう。
3. 田んぼや畑には入らないようにしよう。
4. 踏み荒らさないように、なるべく道を歩こう。
5. ごみは必ず持ち帰ろう。
6. 危険なものには触らないようにしよう。

※特に危険なもの!! → 毒へび

絶対に近寄ったらダメだよ！

草むらに入るときは注意！！

みんなで守る「コア地域」

茅ヶ崎市では、市内の自然を調査して、特に重要な場所を「コア地域」と決めて、みんなで守っていくことに決めました。「里山はっけん隊！」で行く、県立茅ヶ崎里山公園がある「柳谷」も「コア地域」のひとつです。みんなで守っていくためには、その場所がどんな場所で、どうして重要なのかを知って、どうやって守っていくか考えることが大切です。

みなさんも、大切な自然環境を守るため、里山はっけん隊！で知ったことを、お友達にも教えて、みんなでどうやって守っていくか考えましょう。

柳谷：市内最大の谷戸で、市内で最も多くの動植物が確認されています。その多くは県立茅ヶ崎里山公園に含まれており、一年を通じて多くの方が訪れています。水田・湿地・細流・草地などやこれらをかこむ樹林が広がっています。



茅ヶ崎市の7つの「コア地域」(特に重要な自然環境)

茅ヶ崎の四季と自然

検索

どうがはいしんちゅう
動画配信中



コア地域を中心に、自然環境の四季をとおして植物や昆虫等を数多く紹介しており、谷戸や食物連鎖等について誰にでも分かりやすく解説しています。

しぜん 自然のめぐみ

わたし じんげん せいかつ は、さまざまなしぜん のめぐみによって たも 保たれています。

げんざい わたし せいかつ では しぜん のめぐみ いぜん くら 以前に比べてあまり かん 感じる ことができなくなりました。



出典：環境省

さとやま い 里山に行ってみよう！

さとやま せいかつ ふうけい しぜんかんきょう から、ふだん せいかつ より しぜん のめぐみ を感じる ことができます。

しぜんかんさつ なか い ふうけい かんさつ にくわ え、「つながり」を意識して観察する

ことで、私たちの生活と自然との「つながり」、生きものどうしの「つながり」など、自然のめぐみをはっけんしましょう。

「^{さとやま}里山^{たい}はっけん隊！」をはじめよう！！



① ^{かんさつ}観察^{ばしょ}場所^を詳しく^し知ろう

里山では、水辺や草地や樹林など、異なる環境が組み合わせることで、たくさんの生きものが育まれています。今回の「はっけん隊！」はパークセンターから谷戸の底で「水辺」や「草地」を観察し、東尾根に上がり里山を保全する新しい技術や林の中を観察するコースです。

③ ^{くさち}草地^や水辺



④ ^{みこし}みこし道



② ^{やなぎ}柳^や谷池



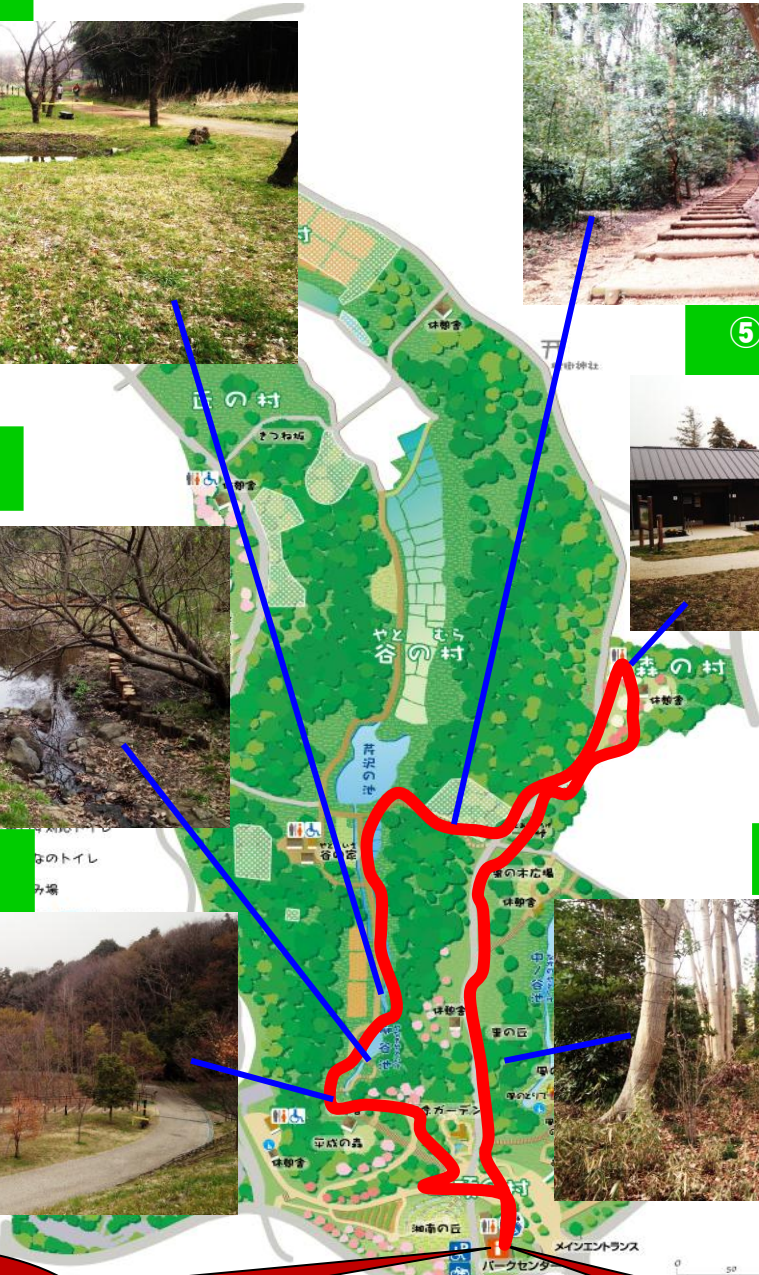
⑤ ^{バイオ}バイオ^ママ^{スト}スト^イイ^レレ



① ^{へいせい}平成^のの^{もり}森



⑥ ^{ひがし}ひがし^{おね}おね^のの^{はやし}林



スタート
(パークセンター)

ゴール

いけ池 (2)

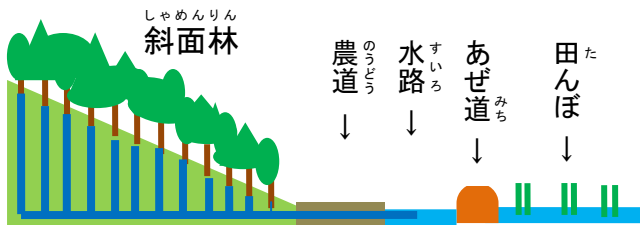
水の中は小さな生きものたちのすみかで、小さなプランクトンが多く、春はおたまじゃくしやドジョウなどの水生生物や鳥なども集まって、豊かな生態系が育まれます。

柳谷池は、斜面林が蓄えた水などにより一年中潤った状態が続きます。

芹沢の池は、防火や水田への給水などを目的とした池です。春はカモなどの渡り鳥が見られます。

平成の森 (1) から見る斜面林

谷を縁取る斜面の林は、田んぼに水を供給する水源です。たった1本の木にも無数の生きものが関わって、豊かな生態系を維持しています。



くさち草地 (3)

ロゼット、卵、冬眠などそれぞれの方法で寒い冬を越えた生きものたちが動き出します。日当たりや湿度によって見られる生きものが異なります。

一寸峠 (5) 付近のチップ作成所

現在はエアコンなどで部屋を暖めますが、昔は、雑木林に生えているクヌギやコナラなどを薪にして部屋を暖めていました。雑木林の木を使わなくなり、人間の手によって管理されなくなり、花や草、それらに集まる昆虫たちが住みづらくなってしまいました。

そこで、茅ヶ崎里山公園では、現代の人でも便利で使いやすい燃料として、雑木林の木をチップ化しています。また、パークセンターの暖房器具もこの木のチップを使用しています。

ぞうきばやし雑木林 (6)

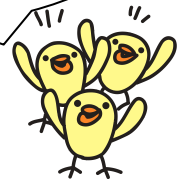
里山に見られる木は、クヌギやコナラなど、薪や炭や家具などに使用される木でした。昔は、これらの木を使うために定期的な伐採や下草の処理など人間の手によって手入れされていました。

手入れされた雑木林は、花や草、それらに集まる昆虫たちにとっても暮らしやすい場所です。

現在は定期的な伐採などの手入れがされていないため、シラカシのような常緑広葉樹が増えています。

② 「はっけん！」スタート ポイントは「つながり」

め
目だけでなく、^{みみ}耳や^{はな}鼻
も使^{つか}って、^い生きものを
「はっけん！」しよう！



はっけんポイント①

^い生きものをはっけんしよう！

^{さむ}寒い間、^{あいだね}根や^ね種子で冬を越していた^{しゆし}草や、^{ふゆ}葉を落としていた^こ木は、^{くさ}暖かくなると^は新芽や^お葉をいっ
せいに出し、^だ花を開いたり、^{はな}つぼみをつくれます。^{ひら}さなぎや^{たまご}卵で冬を越していた^{ふゆ}虫たちも^こ眠りから^{むし}さめ
元気に^{げんき}飛び回っていることでしょう。今回の^とはっけん隊では、^{まわ}これらの^{こんかい}生き物の^{たい}姿を^いじっくり^{もの}観察して
みましよう。

★こんなにいるかな？ どこにいるかな？ なにしてるのかな？



カントウタンポポ



オオシマザクラ



ヤマザクラ



ウロミズザクラ



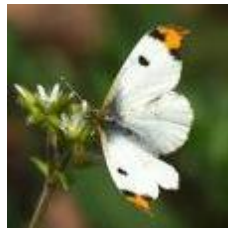
ベニシジミ



ルリシジミ



モンシロチョウ



ツマキチョウ



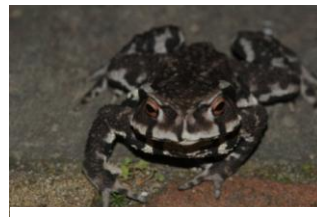
キタキチョウ



カエルのたまご



ニホンアマガエル



アズマヒキガエル



ウグイス



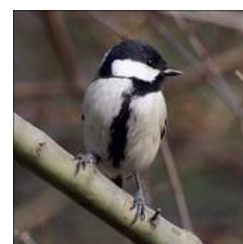
シメ



アオジ



ヒバリ



シジュウカラ



ツバメ

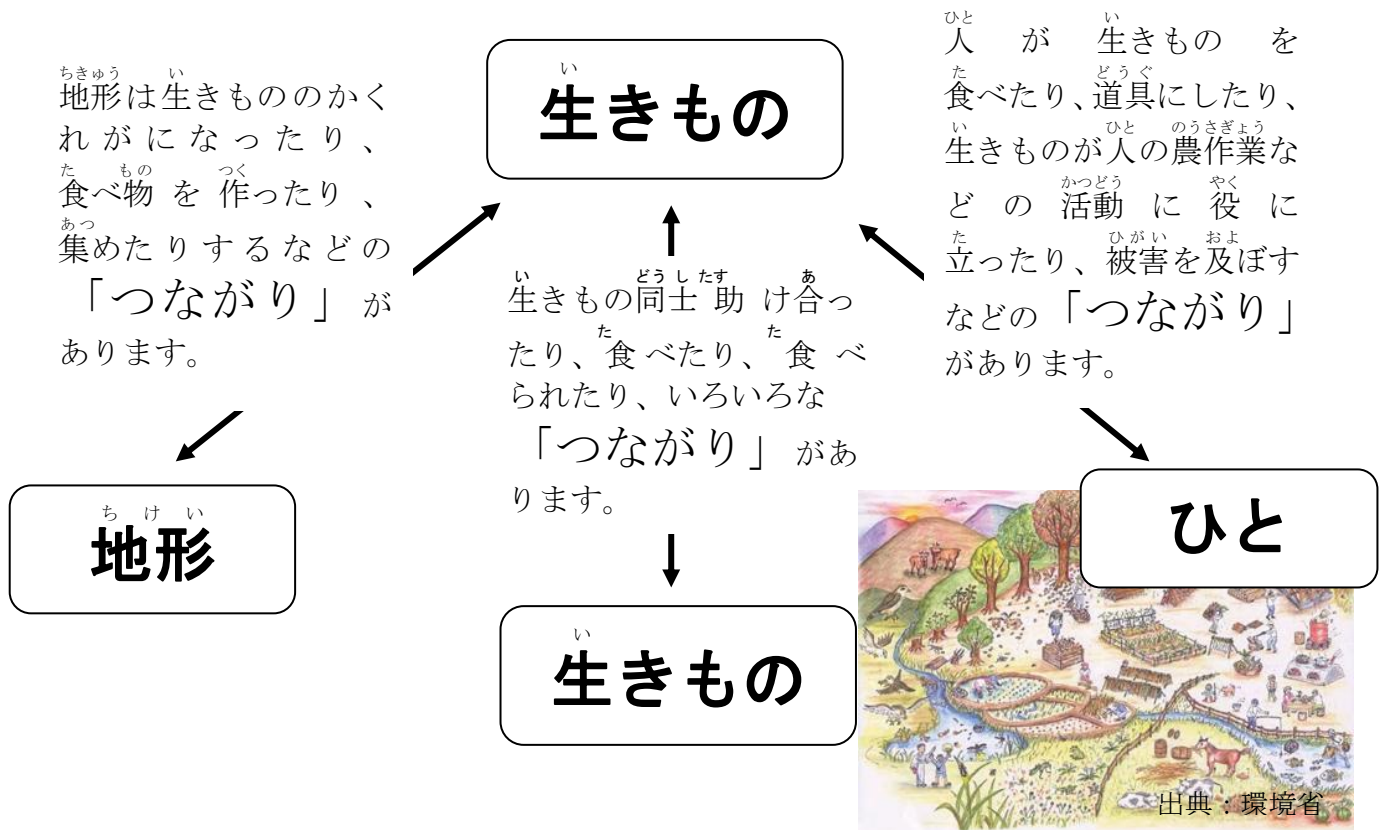
はっけんポイント②

生きものと「つながり」をはっけんしよう！

みんなに好き嫌いがあるように、生きものや植物にも、食べ物や住む場所に好き嫌いがあります。生きもののお気持ちになって、なぜその生きものがそこにいるのか考えてみましょう。

「植物」「昆虫」「鳥」「地形」「時間」などのそれぞれの「つながり」をはっけんしよう！

また、里山は人の手が加わることで保たれている環境です。里山と人との「つながり」を「はっけん！」してみよう。人と自然がつながっているのがわかるかな？



③まとめてみよう ～つながり帳づくり～

作った「はっけんカード」にどんな「つながり」があるか話し合ってみよう。

つながり帳(当日配布します)の左側に「はっけんカード」を貼り、右側につながりがあるものを書いてつながり帳を完成させよう。1家族につき、1つ「つながり」について発表してね。

わーい
いろんな「つながり」を
「はっけん！」できたよ



たくさんの「はっけん！」が
あつまるのね



ばしょによって、ちがう
「はっけん！」が
あるんだね。



いいもの見つけた!
さとやま

里山たまたまばこ

~vol.6 冬~

テーマ

「春の野草」

さとやまこうえん み やそう
里山公園で見られる野草

やわらかな若芽や葉っぱが出てくる春は、食べられる野草（山菜）を摘んで楽しむ季節です。昔の人は、どこにどんな野草があるのかよく知っていて、この時期ならではの香りやほろ苦さを楽しんでいました。

春の七草



出典：コトバンク

食べられる野草



イタドリ



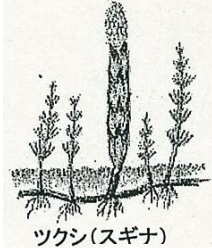
たんぽぽ



ギシギシ



カラスノエンドウ



ツクシ(スギナ)



ヨメナ

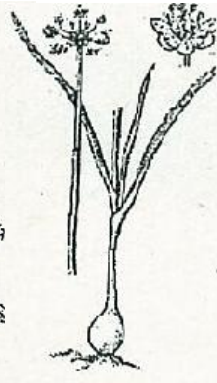


巢菜

スイバ



ヤブカンゾウ



ニビル



ヨモギ

キケン

食べられない野草



ヒガンバナ



トウダイグサ



ケツネノボタン



ムラサキケマン



ホウチャクソウ



タガラシ

草もち

おうちでもつくってみよう!

ざいりょう しらたまこ みすてきりょう やく この
材料 白玉粉100g、水:適量、よもぎ約40g、砂糖20g、きなこ(好みで)

- ① よもぎのやわらかい葉を摘んで、塩少々を入れた熱湯でゆで、1分~2分ほどゆがき、冷水にさらす。(葉が固い場合は塩の代わりに重曹を入れるとよい)
- ② ①の水気をしぼって細かく刻む。繊維が気になる場合は、さらにすりこぎですりつぶすか、ミキサーやフードプロセッサーで細かくする。
- ③ 白玉粉に水を少しずつ入れて混ぜ、②を入れて耳たぶくらいの固さにまとめ、直径2センチくらいに丸めて、中央を少し平らにつぶす。
- ④ 熱湯でゆで、浮き上がってきたからさらに1分ほどゆでる。
- ⑤ 冷水にとり水気を切って、きなこやあんこをまぶしてできあがり。

リーダー名簿 めいぼ (敬称略)

やなぎやと しぜん まな かい
◎柳谷の自然に学ぶ会

いわもと かずよ か が せいじ さいとう いつこ しらた ひとし そいち みつお のだ はるみ
(岩本 和代) (加賀 靖二) (齊藤 溢子) (白田 仁志) (祖一 光男) (野田 晴美)

かながわけんこうえんきょうかい
◎神奈川県公園協会
よこいしょういちえんちょう
(横井昭一園長)

どうこうしょくいん ちがさきしやくしよかんきょうせいさくか
※同行職員 茅ヶ崎市役所環境政策課

こむろ たけし やました みちはる のうみ りょうすけ おぎ ゆうすけ
(小室 武司) (山下 道治) (能見 亮佑) (荻 勇輔)

さんかしゃめいぼ 参加者名簿 めいぼ (敬称略) ●は大人、☆は幼児

【A班】小学生4人、幼児1人、大人4人

●菊永 智美	大翼	☆慶次郎
●河野 素女	理人	
●本田 義晶	綾子	
●姉帯 さおり	晴斗	

【B班】小学生4人、幼児1人、大人4人

●飯田 雅代	●雄一	光菜	洋輝
●阿部 恵子	葵唯	☆朱音	
●夏見 省一	海里		

【C班】小学生4人、幼児0人、大人4人

●木原 啓介	●りつ子	舞香	颯香
●中村 知弘	斗哉		
●益子 武士	卓士		

【D班】小学生5人、幼児1人、大人3人

●片庭 めぐみ	なぎ	ひびき	☆青葉
●丹下 紘彰	湖遥	湊泉	
●佐藤 久美子	和		

× モ ~自由につかってね!



きょう 今日のリダーの皆さんは柳谷の自然に学ぶ会で毎月第4日曜日に里山公園で自然観察会を行っているぞよ。

(10時~12時、パークセンター集合、事前申込不要、参加無料)

おなじみの達人たちの案内で、柳谷にもっと詳しくなれるぞよ!

(連絡先: 事務局 長 白田さん 0467-88-5586

会 長 野田さん 0467-51-8489

URL : <http://members.jcom.home.ne.jp/yanagiyato/>)

じかい 次回「里山はっけん隊!」は平成27年10月の予定です。

ぜひ参加してください。